

対象校No. 858

注4

学校コード F127310108063

注3

設置年度 令和 6年度

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

届出

注2

大阪大谷大学 人間社会学部 心理・福祉学科 (必要がある場合) ○○専攻

【認可】 設置に係る設置計画履行状況報告書
(改正前大学設置基準適用)

学校法人大谷学園
令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 本部事務局 総務課

職名・氏名 ソウムカカリチョウ ナカタ マサヒロ
総務係長 中田 昌宏

電話番号 06-6661-0381 (内線212)

(夜間) 06-6661-0382 (内線212)

e-mail jinji-h@osaka-ohtani.ac.jp

目次

人間社会学部

＜心理・福祉学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	8
3. 施設・設備の整備状況、経費	15
4. 既設大学等の状況	16
5. 教員組織の状況	17
6. 附帯事項等に対する履行状況等	51
7. その他全般的事項	52

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人大谷学園

(2) 大学名

大阪大谷大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒584-8540

大阪府富田林市錦織北3-11-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	サトウ アキラ 左藤 章 令和4年4月1日		
学長	アサオ ヒロヨシ 浅尾 広良 平成29年12月1日		
学部長	ナカムラ マサシ 中村 雅司 令和6年4月1日		
学科長等	コニシ ヒロユキ 小西 宏幸 令和6年4月1日		

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
人間社会学部 心理・福祉学科 学士(○○)	社会学・社会 福祉学関係 文学関係	4 年	50 人	2年次 0 人 3年次 0 人 4年次 0 人	200 人		

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		春季入学以外の 学期区分につい て	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	備考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期					
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 50 () []		0.82倍	倍		
志願者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	133 () []					
受験者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	118 () []					
合格者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	65 () []					
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	41 () []					
入学定員超過率 B/A	-		-									0.82					

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [] [] () ()	- [] [] () ()	- [] [] () ()	- [] [] () ()	- [] [] () ()	- [] [] () ()	41 [-] (-)	- [-] (-)	
2年次			- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [] [] () ()	- [] [] () ()	- [] [] () ()	- [] [] () ()	- [-] (-)	- [-] (-)	
3年次					- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [] [] () ()	- [] [] () ()	- [-] (-)	- [-] (-)	
4年次							- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	
計	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [] [] () ()	- [] [] () ()	- [] [] () ()	- [] [] () ()	- [] [] () ()	- [] [] () ()	41 [-] (-)	- [-] (-)	

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和元年度	- 人	- 人	令和元年度	- 人	- 人	
令和2年度	- 人	- 人	令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	- 人	- 人	
令和3年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
令和4年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
令和5年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
令和6年度	41 人	0 人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
			令和6年度	人	人	
合計		0 人		0 人	0 人	

(5) ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{41} = \boxed{0} \%$$

2 授業科目の概要

<人間社会学部 心理・福祉学科>

(1) - ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目(必修)	宗教学A	1前	2								1
	宗教学B	1後	2								1
	コンピュータ技術基礎 I	1前	2								1
	キャリア概論	1前	1								1
	新入生セミナー	1前	1			4	5	2			
	いのちを共に考える	3通	1								1
小計(6科目)		—	9	0	0	4	5	2	0	0	4
外国語科目(英語)	英語A(コミュニケーション)	1前		1							6
	英語B(コミュニケーション)	1後		1							6
	英語A(総合)	2前		1							4
	英語B(総合)	2後		1							4
	英会話A	2前		1							1
	英会話B	2後		1							1
	英米文化を学ぶ	2前		2							1
	メディアの英語	3前		2							1
	ドイツ語入門A	1前		1							3
	ドイツ語入門B	1後		1							3
ドイツ語会話A	2前		1							3	
ドイツ語会話B	2後		1							3	
ドイツ文化を学ぶ	2前		2							1	
フランス語入門A	1前		1							3	
フランス語入門B	1後		1							3	
フランス語会話A	2前		1							3	
フランス語会話B	2後		1							3	
フランス文化を学ぶ	2前		2							1	
中国語入門A	1前		1							6	
中国語入門B	1後		1							6	
中国語会話A	2前		1							6	
中国語会話B	2後		1							6	
中国文化を学ぶ	2前		2							1	
朝鮮語入門A	1前		1							5	
朝鮮語入門B	1後		1							5	
朝鮮語会話A	2前		1							5	
朝鮮語会話B	2後		1							5	
朝鮮文化を学ぶ	2前		2							1	
日本語 I	1前		1							1	
日本語 II	1後		1							1	
日本文化を学ぶ	2前		1							1	
小計(31科目)		—	0	37	0	0	0	0	0	0	30
共通教育科目(選択)	体育(講義を含む)	1後		2							2
人文科学系	小計(1科目)	—	0	2	0	0	0	0	0	0	2
人文科学系	音楽	1前		2							1
	考古学	1前		2							1
	西洋史学	1前		2							1
	哲学	1前		2							1
	東洋史学	1前		2							1
	同和教育	1前		2							2
	日本史学	1後		2							1
	日本文化	1後		2							2
	日本文学	1後		2							2
	美術史	1後		2							1
	仏教学	1後		2							1
	文化人類学	1前		2							1
	文章表現	1前・後		2							2
	言語研究	1前・後		2							1
	倫理学	1後		2							1
	ことばの科学	2前		2							1
	日本の歌謡	2前・後		2							1
	比較文学	2後		2							1
小計(18科目)		—	0	36	0	0	0	0	0	0	18
社会科学系	くらしと社会保障	1前		2		1					
	経済と社会	1後		2							1
	社会学入門	1前		2							1
	現代社会を学ぶ	1後		2							1
	日本国憲法	1前		2							1
	福祉教育論	1前		2							1
	法学	1後		2							1
	防災入門	1後		2							1
	メディア論	1前		2							1
	小計(9科目)		—	0	18	0	1	0	0	0	0

【令和6年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目(必修)	宗教学A	1後	2								1
	宗教学B	1前	2								1
	コンピュータ技術基礎 I	1前	2								1
	キャリア概論	1前	1								1
	新入生セミナー	1前	1			1	5	2			
	いのちを共に考える	3通	1								1
小計(6科目)		—	9	0	0	1	5	2	0	0	4
外国語科目(英語)	英語A(コミュニケーション)	1前		1							6
	英語B(コミュニケーション)	1後		1							6
	英語A(総合)	2前		1							4
	英語B(総合)	2後		1							4
	英会話A	2前		1							1
	英会話B	2後		1							1
	英米文化を学ぶ	2前		2							1
	メディアの英語	3前		2							1
	ドイツ語入門A	1前		1							3
	ドイツ語入門B	1後		1							3
ドイツ語会話A	2前		1							3	
ドイツ語会話B	2後		1							3	
ドイツ文化を学ぶ	2前		2							1	
フランス語入門A	1前		1							3	
フランス語入門B	1後		1							3	
フランス語会話A	2前		1							3	
フランス語会話B	2後		1							3	
フランス文化を学ぶ	2前		2							1	
中国語入門A	1前		1							6	
中国語入門B	1後		1							6	
中国語会話A	2前		1							6	
中国語会話B	2後		1							6	
中国文化を学ぶ	2前		2							1	
朝鮮語入門A	1前		1							5	
朝鮮語入門B	1後		1							5	
朝鮮語会話A	2前		1							5	
朝鮮語会話B	2後		1							5	
朝鮮文化を学ぶ	2前		2							1	
日本語 I (未開講)	1前		1							1	
日本語 II (未開講)	1後		1							1	
日本文化を学ぶ	2前		2							1	
小計(31科目)		—	0	38	0	0	0	0	0	0	30
共通教育科目(選択)	体育(講義を含む)	1後		2							2
人文科学系	小計(1科目)	—	0	2	0	0	0	0	0	0	2
人文科学系	音楽	1前		2							1
	考古学	1前		2							1
	西洋史学	1前		2							1
	哲学	1前		2							1
	東洋史学	1前		2							1
	同和教育	1前		2							2
	日本史学	1後		2							1
	日本文化	1後		2							2
	日本文学	1後		2							2
	美術史	1後		2							1
	仏教学	1後		2							1
	文化人類学	1前		2							1
	文章表現	1前・後		2							3
	言語研究	1前・後		2							1
	倫理学	1後		2							1
	ことばの科学	2前		2							1
	日本の歌謡	2前・後		2							1
	比較文学	2後		2							1
小計(18科目)		—	0	36	0	0	0	0	0	0	20
社会科学系	くらしと社会保障	1前		2		1					
	経済と社会	1後		2							1
	社会学入門	1前		2							1
	現代社会を学ぶ	1後		2							1
	日本国憲法	1前		2							1
	福祉教育論	1前		2							1
	法学	1後		2							1
	防災入門	1後		2							1
	メディア論	1前		2							1
	小計(9科目)		—	0	18	0	1	0	0	0	0

社会調査法A	2前	2								1	
社会調査法B	2後	2								1	
多変量解析の方法	2後	2								1	
質的な調査と分析の方法	2後	2								2	
社会調査実習Ⅰ	3前	2								1	
社会調査実習Ⅱ	3後	2								1	
小計(6科目)	—	0	12	0	0	0	0	0	0	0	3
スポーツ心理学	1後	2								1	
スポーツキャリアデザイン	2前	2								1	
スポーツ経営管理学	2後	2								1	
スポーツ社会学	2前	2								1	
障がい者スポーツ指導論	2後	2								1	
スポーツコーチング学Ⅰ	3前	2								1	
スポーツコーチング学Ⅱ	3前	2								1	
スポーツコーチング学Ⅲ	3後	2								1	
スポーツコーチング学Ⅳ	3後	2								1	
医療福祉システムⅠ	2後	2								1	
医療福祉システムⅡ	3前	2								1	
小計(11科目)	—	0	22	0	0	0	0	0	0	0	7
社会研究実習(事前事後の指導を含む)	2通	2		1	1	2					3
地域社会体験実習(市役所)	3通	2									2
企業研究Ⅰ	2前	1									1
企業研究Ⅱ	3前	2									1
資格・検定認定(複数型)	1前・後	2									1
資格・検定認定(上級型)	1前・後	2									1
TOEIC入門A	1前	2									1
TOEIC入門B	1後	2									1
TOEIC A	2前	2									1
TOEIC B	2後	2									1
課題発見・解決演習(子どもイベント編)	1通	2									2
課題発見・解決演習(地域コミュニティ編)	1通	2			1						2
小計(12科目)	—	0	23	0	1	2	2	0	0	0	6
合計(244科目)	—	31	417	0	4	5	2	0	0	0	111

社会調査法A	2前	2									1
社会調査法B	2後	2									1
多変量解析の方法	2後	2									1
質的な調査と分析の方法	2後	2									2
社会調査実習Ⅰ	3前	2									1
社会調査実習Ⅱ	3後	2									1
小計(6科目)	—	0	12	0	0	0	0	0	0	0	3
スポーツ心理学	1後	2									1
スポーツキャリアデザイン	2前	2									1
スポーツ経営管理学	2後	2									1
スポーツ社会学	2前	2									1
障がい者スポーツ指導論	2後	2									1
スポーツコーチング学Ⅰ	3前	2									1
スポーツコーチング学Ⅱ	3前	2									1
スポーツコーチング学Ⅲ	3後	2									1
スポーツコーチング学Ⅳ	3後	2									1
医療福祉システムⅠ	2後	2									1
医療福祉システムⅡ	3前	2									1
小計(11科目)	—	0	22	0	0	0	0	0	0	0	7
社会研究実習(事前事後の指導を含む)	2通	2		1	1	2					3
地域社会体験実習(市役所)	3通	2									2
企業研究Ⅰ	2前	1									1
企業研究Ⅱ	3前	2									1
資格・検定認定(複数型)	1前・後	2						1			
資格・検定認定(上級型)	1前・後	2						1			
TOEIC入門A	1前	2									1
TOEIC入門B	1後	2									1
TOEIC A	2前	2									1
TOEIC B	2後	2									1
課題発見・解決演習(子どもイベント編)	1通	2									2
課題発見・解決演習(地域コミュニティ編)(本開講)	1通	2						1			2
小計(12科目)	—	0	23	0	2	2	2	0	0	0	6
合計(244科目)	—	31	418	0	4	5	2	0	0	0	112

卒業要件及び履修方法

以下の要件を満たして、卒業に必要な128単位を修得するものとする。

<共通教育科目>

必修科目6科目9単位、選択必修科目の外国語科目1~2か国語4単位以上を修得し、選択科目は人文科学・社会科学・自然科学・キャリア/教職の各系から2単位以上を含む計15単位を修得すること。また、保健体育科目の修得単位は、共通教育科目の選択科目として卒業に必要な単位数に算入することとし、合計28単位以上修得すること。

<専門教育科目>

専門必修科目22単位、選択必修科目から10単位以上、心理コース選択科目および社会福祉コース選択科目のうち自分が所属するコースから38単位以上を修得し、その他の選択科目(心理コース選択科目・社会福祉コース選択科目のうち自分が所属しないコース選択科目、社会科学系科目群、情報・経営系科目群、社会調査士養成プログラム、スポーツ健康系科目群、キャリア教育科目群)を合わせて、専門教育科目から100単位以上修得すること。

履修科目の登録の上限：48単位(CAP除外科目を除く)(但し累積GPAが年度末の時点で3.2以上あれば、次年度の履修登録単位(年間)の上限を56単位とする)

卒業要件及び履修方法

以下の要件を満たして、卒業に必要な128単位を修得するものとする。

<共通教育科目>

必修科目6科目9単位、選択必修科目の外国語科目1~2か国語4単位以上を修得し、選択科目は人文科学・社会科学・自然科学・キャリア/教職の各系から2単位以上を含む計15単位を修得すること。また、保健体育科目の修得単位は、共通教育科目の選択科目として卒業に必要な単位数に算入することとし、合計28単位以上修得すること。

<専門教育科目>

専門必修科目22単位、選択必修科目から10単位以上、心理コース選択科目および社会福祉コース選択科目のうち自分が所属するコースから38単位以上を修得し、その他の選択科目(心理コース選択科目・社会福祉コース選択科目のうち自分が所属しないコース選択科目、社会科学系科目群、情報・経営系科目群、社会調査士養成プログラム、スポーツ健康系科目群、キャリア教育科目群)を合わせて、専門教育科目から100単位以上修得すること。

履修科目の登録の上限：48単位(CAP除外科目を除く)(但し累積GPAが年度末の時点で3.2以上あれば、次年度の履修登録単位(年間)の上限を56単位とする)

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【令和6年度】

- ・共通教育科目構成の見直しにより、「新入生セミナー」の教員配置を「教授4」から「教授1」に変更。
- ・共通教育科目構成の見直しにより、「宗教学A」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・共通教育科目構成の見直しにより、「宗教学B」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・共通教育科目構成の見直しにより、「日本文化を学ぶ」の単位を「1」から「2」に変更。
- ・共通教育科目構成の見直しにより、「哲学」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・共通教育科目構成の見直しにより、「日本文学」の配当年次を「1後」から「1前・後」に、教員配置を「兼任1」から「兼任2」に変更。
- ・共通教育科目構成の見直しにより、「文化人類学」の配当年次を「1前」から「2前」に変更。
- ・共通教育科目構成の見直しにより、「文章表現」の教員配置を「兼任2」から「兼任3」に変更。
- ・専門教育科目構成の見直しにより、「心理学的支援法」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・専門教育科目構成の見直しにより、「発達心理学」の教員配置を「兼任1」から「専任教授1」に変更。
- ・専門教育科目構成の見直しにより、「資格・検定認定(複数型)」の教員配置を「兼任1」から「専任教授1」に変更。
- ・専門教育科目構成の見直しにより、「資格・検定認定(上級型)」の教員配置を「兼任1」から「専任教授1」に変更。
- ・専門教育科目構成の見直しにより、「課題発見・解決演習(子どもイベント編)」の配当年次を「1通」から「1後」に変更。
- ・申請時の単位集計誤りにより、以下の通り修正。
専門教育科目 社会福祉コース選択科目の小計欄の単位を77単位から75単位に修正。
合計欄の単位を419単位から417単位に修正。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
14 科目	230 科目	0 科目	244 科目	14 科目 []	230 科目 []	0 科目 []	244 科目 []	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	課題発見・解決演習(地域コミュニティ編)	2	1	専門	選択	隔年開講のため。
2						
3						

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

同系統の「課題発見・解決演習(子どもイベント編)」と「課題発見・解決演習(地域コミュニティ編)」を毎年交代で、隔年開講にしている。
学生には休講科目として時間割にも添付し、WEB掲示、オリエンテーションで周知している。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{1}{244} = \boxed{0.4} \%$$

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校舎敷地	68,269.615㎡	0㎡	0㎡	68,269.615㎡				
	運動場用地	9,283.150㎡	0㎡	0㎡	9,283.150㎡				
	小 計	77,552.765㎡	0㎡	0㎡	77,552.765㎡				
	そ の 他	5,254.235㎡	0㎡	0㎡	5,254.235㎡				
	合 計	82,807㎡	0㎡	0㎡	82,807㎡				
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計					
	45,299.63㎡ (45,299.63㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	45,299.63㎡ (45,299.63㎡)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	53室	30室	67室	9室 (補助職員 人)	2室 (補助職員 1人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数						
	人間社会学部 心理・福祉学科		11 室						
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	電子ジャーナルは学部 別での特定が不能なため 大学全体共用分を含む。 大学全体図書 466,930〔75,459〕冊、 学術雑誌4,869〔122〕 冊、視聴覚資料8,322 点 機械・器具及び標本 は、人間社会学部での 共用分。	
	人間社会学部	69459〔12605〕 (62499〔12501〕)	5228〔5101〕 (4903〔4899〕)	5099〔5095〕 (4774〔4770〕)	3363 (3086)	327 330	6 6		
	計	69459〔12605〕 (62499〔12501〕)	5228〔5101〕 (4903〔4899〕)	5099〔5095〕 (4774〔4770〕)	3363 (3086)	327 330	6 6		
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数					
	3,780㎡	370		450,000		大学全体			
(7) 体 育 館	面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要							
	5,365.79㎡	該 当 無 該 当 無				大学全体			
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	【教員1人当たりの研究費等】 研究図書補助手当(18万円)を含む
		教員1人当たり研究費等	380千円	380千円	図書購入費	540千円	660千円	660千円	
	共同研究費等	6,000千円	6,000千円	設備購入費	0千円	2,970千円	2,935千円	【共同研究費等】 薬学部を除く3学部全体	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	【図書購入費】 6万×11名	
		1,430千円	1,100千円	1,100千円	1,100千円	— 千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		法人からの繰入収入をもって、充当する							

4 既設大学等の状況

大学の名称	大阪大谷大学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	7	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	0
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考			
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度					
文学部														
日本語日本文学科	4	55	—	205	学士(日本語日本文学)	0.96	—	—	昭和41年度	大阪府富田林市錦織北3丁目11番1号				
歴史文化学科	4	55	—	205	学士(歴史文化学)	0.89	—	—	平成12年度	大阪府富田林市錦織北3丁目11番1号				
教育学部														
教育学科	4	190	—	880	学士(教育学)	0.65	—	—	平成16年度	大阪府富田林市錦織北3丁目11番1号				
人間社会学部														
人間社会学科	4	60	—	300	学士(人間社会学)	0.66	—	—	平成17年度	大阪府富田林市錦織北3丁目11番1号				
心理・福祉学科	4	50	—	200	学士(心理・福祉学)	0.82	—	—	令和6年度	大阪府富田林市錦織北3丁目11番1号				
スポーツ健康学科	4	100	—	400	学士(スポーツ健康学)	1.05	—	—	平成24年度	大阪府富田林市錦織北3丁目11番1号				
薬学部														
薬学科	6	140	—	840	学士(薬学)	0.83	—	—	平成18年度	大阪府富田林市錦織北3丁目11番1号	令和5年度から入学定員変更(40→30)			
文学研究科														
国語学国文学専攻(博士前期課程)	2	6	—	12	修士(国語学)	0.17	—	—	昭和50年度	大阪府富田林市錦織北3丁目11番1号				
国語学国文学専攻(博士後期課程)	3	3	—	9	博士(文学)	0.11	—	—	昭和53年度	大阪府富田林市錦織北3丁目11番1号				
歴史文化学専攻(博士前期課程)	2	4	—	8	修士(歴史文化学)	0.13	—	—	平成16年度	大阪府富田林市錦織北3丁目11番1号				
歴史文化学専攻(博士後期課程)	3	2	—	6	博士(文学)	0.17	—	—	平成16年度	大阪府富田林市錦織北3丁目11番1号				
薬学研究科														
薬学専攻(博士課程)	4	3	—	12	博士(薬学)	0.67	—	—	令和元年度	大阪府富田林市錦織北3丁目11番1号				

5 教員組織の状況

<人間社会学部 心理・福祉学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小西 宏幸 (53) <令和6年4月> 博士(社会学)
		新入生セミナー 基礎ゼミⅡ(研究入門) 心理・福祉学入門※ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 基礎コミュニケーション演習 感情・人格心理学Ⅱ 心理的アセスメント 心理演習Ⅱ 心理実習 認知行動療法論 臨床心理学総論
専	教授	田沢 晶子 (55) <令和6年4月> 修士(心理学)※
		新入生セミナー 基礎ゼミⅡ(研究入門) 心理・福祉学入門※ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 心理学的支援法 公認心理士の職責 心理演習Ⅰ 心理実習 精神力動論 臨床心理学総論

【令和6年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小西 宏幸 (53) <令和6年4月> 博士(社会学)
		基礎ゼミⅡ(研究入門) 心理・福祉学入門※ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 基礎コミュニケーション演習 感情・人格心理学Ⅱ 心理的アセスメント 心理演習Ⅱ 心理実習 認知行動療法論 臨床心理学総論 資格・検定認定(複数型) 資格・検定認定(上級型)
専	教授	田沢 晶子 (55) <令和6年4月> 修士(心理学)※
		基礎ゼミⅡ(研究入門) 心理・福祉学入門※ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 心理学的支援法 公認心理士の職責 心理演習Ⅰ 心理実習 精神力動論 臨床心理学総論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	秦 康宏 (60) <令和6年4月> 修士(学術)※
		新入生セミナー 暮らしと社会保障 基礎ゼミⅠ(学習技術) 基礎ゼミⅡ(研究入門) 人間と社会B※ 心理・福祉学入門※ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 社会福祉概論※ 高齢者福祉論 ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅴ ソーシャルワーク実習 社会福祉調査論 社会福祉演習Ⅱ
専	教授	船本 淑恵 (52) <令和6年4月> 博士 (社会福祉学)
		新入生セミナー 基礎ゼミⅡ(研究入門) 人間と社会A※ 心理・福祉学入門※ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 社会福祉概論※ 社会福祉政策論 障害者福祉論 ソーシャルワーク実習指導Ⅰ ソーシャルワーク演習Ⅴ ソーシャルワーク実習 ソーシャルワーク実習指導Ⅱ ソーシャルワーク実習指導Ⅲ 社会福祉演習Ⅱ 社会研究実習(事前事後の指導を含む)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	秦 康宏 (60) <令和6年4月> 修士(学術)※
		新入生セミナー 暮らしと社会保障 基礎ゼミⅠ(学習技術) 基礎ゼミⅡ(研究入門) 人間と社会B※ 心理・福祉学入門※ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 社会福祉概論※ 高齢者福祉論 ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅴ ソーシャルワーク実習 社会福祉調査論 社会福祉演習Ⅱ
専	教授	船本 淑恵 (52) <令和6年4月> 博士 (社会福祉学)
		基礎ゼミⅡ(研究入門) 人間と社会A※ 心理・福祉学入門※ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 社会福祉概論※ 社会福祉政策論 障害者福祉論 ソーシャルワーク実習指導Ⅰ ソーシャルワーク演習Ⅴ ソーシャルワーク実習 ソーシャルワーク実習指導Ⅱ ソーシャルワーク実習指導Ⅲ 社会福祉演習Ⅱ 社会研究実習(事前事後の指導を含む)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	浅野 浩子 (47) <令和6年4月> 博士 (臨床心理学)
		新入生セミナー 基礎ゼミⅠ(学習技術) 基礎ゼミⅡ(研究入門) 人間と社会B※ 心理・福祉学入門※ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 基礎コミュニケーション演習 社会・集団・家族心理学A 教育相談の理論と実際 心理演習Ⅱ 心理実習 臨床心理学総論 社会研究実習(事前事後の指導を含む)
専	准教授	井手 沙織 (42) <令和6年4月> 専門職 (臨床心理修士)
		新入生セミナー 基礎ゼミⅠ(学習技術) 基礎ゼミⅡ(研究入門) 人間と社会A※ 心理・福祉学入門※ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 心理・福祉総合演習 臨床教育・学校心理学 心理実習 障害者・障害児心理学 臨床心理学総論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	浅野 浩子 (48) <令和6年4月> 博士 (臨床心理学)
		新入生セミナー 基礎ゼミⅠ(学習技術) 基礎ゼミⅡ(研究入門) 人間と社会B※ 心理・福祉学入門※ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 基礎コミュニケーション演習 社会・集団・家族心理学A 教育相談の理論と実際 心理演習Ⅱ 心理実習 臨床心理学総論 社会研究実習(事前事後の指導を含む)
専	准教授	井手 沙織 (42) <令和6年4月> 専門職 (臨床心理修士)
		新入生セミナー 基礎ゼミⅠ(学習技術) 基礎ゼミⅡ(研究入門) 人間と社会A※ 心理・福祉学入門※ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 心理・福祉総合演習 臨床教育・学校心理学 心理実習 障害者・障害児心理学 臨床心理学総論 発達心理学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	植木 是 (47) <令和6年4月> 修士(社会学)
		新入生セミナー 基礎ゼミⅠ(学習技術) 基礎ゼミⅡ(研究入門) 心理・福祉学入門※ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 基礎コミュニケーション演習 ソーシャルワークの基盤と専門 職Ⅰ 介護概論 ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワークの基盤と専門 職Ⅱ 医療福祉論 社会福祉演習Ⅰ ソーシャルワーク実習 精神保健の課題と支援 スクールソーシャルワーク論※ スクールソーシャルワーク演習 スクールソーシャルワーク実習 指導 スクールソーシャルワーク実習 課題発見・解決演習(地域コミュニティ編)【隔年】
専	准教授	上西 裕之 (44) <令和6年4月> 博士(文学)
		新入生セミナー 基礎ゼミⅠ(学習技術) 基礎ゼミⅡ(研究入門) 心理・福祉学入門※ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 臨床心理学概論 福祉心理学 心理学文献講読 心理的アセスメント 心理演習Ⅰ 心理実習 健康・医療心理学 キャリア心理学演習 臨床心理学総論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	植木 是 (47) <令和6年4月> 修士(社会学)
		新入生セミナー 基礎ゼミⅠ(学習技術) 基礎ゼミⅡ(研究入門) 心理・福祉学入門※ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 基礎コミュニケーション演習 ソーシャルワークの基盤と専門 職Ⅰ 介護概論 ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワークの基盤と専門 職Ⅱ 医療福祉論 社会福祉演習Ⅰ ソーシャルワーク実習 精神保健の課題と支援 スクールソーシャルワーク論※ スクールソーシャルワーク演習 スクールソーシャルワーク実習 指導 スクールソーシャルワーク実習 課題発見・解決演習(地域コミュニティ編)【隔年】
専	准教授	上西 裕之 (44) <令和6年4月> 博士(文学)
		新入生セミナー 基礎ゼミⅠ(学習技術) 基礎ゼミⅡ(研究入門) 心理・福祉学入門※ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 臨床心理学概論 福祉心理学 心理学文献講読 心理的アセスメント 心理演習Ⅰ 心理実習 健康・医療心理学 キャリア心理学演習 臨床心理学総論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	安田 傑 (42) <令和6年4月> 博士 (教育心理学)
		新入生セミナー キャリアデザイン 基礎ゼミⅠ(学習技術) 基礎ゼミⅡ(研究入門) 人間と社会B※ 心理・福祉学入門※ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 心理学概論 学習・言語心理学 感情・人格心理学Ⅰ 教育心理学 心理学実験Ⅱ 心理学研究法 キャリア心理学 キャリア心理学演習 臨床心理学総論
専	講師	河崎 俊博 (39) <令和6年4月> 博士(心理学)
		新入生セミナー 基礎ゼミⅠ(学習技術) 基礎ゼミⅡ(研究入門) 心理・福祉学入門※ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 基礎コミュニケーション演習 産業心理学 心理実習 人間性心理学 メンタルヘルスマネジメント演習 公認心理師の関係行政論 キャリア心理学演習 臨床心理学総論 社会研究実習(事前事後の指導を含む)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	安田 傑 (43) <令和6年4月> 博士 (教育心理学)
		新入生セミナー キャリアデザイン 基礎ゼミⅠ(学習技術) 基礎ゼミⅡ(研究入門) 人間と社会B※ 心理・福祉学入門※ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 心理学概論 学習・言語心理学 感情・人格心理学Ⅰ 教育心理学 心理学実験Ⅱ 心理学研究法 キャリア心理学 キャリア心理学演習 臨床心理学総論
専	講師	河崎 俊博 (39) <令和6年4月> 博士(心理学)
		新入生セミナー 基礎ゼミⅠ(学習技術) 基礎ゼミⅡ(研究入門) 心理・福祉学入門※ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 基礎コミュニケーション演習 産業心理学 心理実習 人間性心理学 メンタルヘルスマネジメント演習 公認心理師の関係行政論 キャリア心理学演習 臨床心理学総論 社会研究実習(事前事後の指導を含む)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	谷 俊英 (45) <令和6年4月> 社会学修士
		新入生セミナー 基礎ゼミⅠ(学習技術) 基礎ゼミⅡ(研究入門) 人間と社会B※ 心理・福祉学入門※ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 社会福祉概論※ 心理・福祉総合演習 子ども家庭福祉論 ソーシャルワーク演習Ⅰ ソーシャルワーク実習指導Ⅰ 社会福祉演習Ⅰ ソーシャルワーク実習 ソーシャルワーク実習指導Ⅱ ソーシャルワーク実習指導Ⅲ スクールソーシャルワーク論※ スクールソーシャルワーク演習 社会研究実習(事前事後の指導を含む)
兼任	特任 教授	岩井 晃子 (65) <令和6年10月> 修士(教育学)
		教職総合ベーシックⅠ 教職総合ベーシックⅡ 教職総合アドバンスⅠ 教職総合アドバンスⅡ 教職直前対策 教職教養対策 教育インターンシップⅠ 教育インターンシップⅡ
兼任	講師	岩井 晃子 (65) <令和7年4月> 修士(教育学)
		教職総合ベーシックⅠ 教職総合ベーシックⅡ 教職総合アドバンスⅠ 教職総合アドバンスⅡ 教職直前対策 教職教養対策 教育インターンシップⅠ 教育インターンシップⅡ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	谷 俊英 (45) <令和6年4月> 社会学修士
		新入生セミナー 基礎ゼミⅠ(学習技術) 基礎ゼミⅡ(研究入門) 人間と社会B※ 心理・福祉学入門※ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 社会福祉概論※ 心理・福祉総合演習 子ども家庭福祉論 ソーシャルワーク演習Ⅰ ソーシャルワーク実習指導Ⅰ 社会福祉演習Ⅰ ソーシャルワーク実習 ソーシャルワーク実習指導Ⅱ ソーシャルワーク実習指導Ⅲ スクールソーシャルワーク論※ スクールソーシャルワーク演習 社会研究実習(事前事後の指導を含む)
兼任	講師	岩井 晃子 (65) <令和7年4月> 修士(教育学)
		教職総合アドバンスⅠ 教職総合アドバンスⅡ 教職直前対策 教職教養対策 教育インターンシップⅠ 教育インターンシップⅡ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	岡島 克樹 (56) ＜令和6年4月＞ 開発学修士
		自治体研究 採用研究(公務員)※ 海外研修A(英語圏) 海外研修B(英語圏) 人間と社会A※ 現代社会学概論※ グローバル社会体験実習 国際社会学A 国際社会学B 地域社会体験実習(市役所) 資格・検定認定(複数型) 資格・検定認定(上級型) 課題発見・解決演習(子どもイベント編)【隔年】 課題発見・解決演習(地域コミュニティ編)【隔年】
兼担	特任教授	尾川 信之 (67) ＜令和6年4月＞ 薬学博士 (東北大学) 経営学博士 (法政大学)
		キャリア概論 ロジカルシンキング ロジカルコミュニケーション 社会教養基礎 数学教養基礎 インターンシップ入門 就活力Ⅰ 就活力Ⅱ 採用研究(民間企業) 採用研究(公務員)※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	岡島 克樹 (56) ＜令和6年4月＞ 開発学修士
		自治体研究 採用研究(公務員)※ 海外研修A(英語圏) 海外研修B(英語圏) 人間と社会A※ 現代社会学概論※ グローバル社会体験実習 国際社会学A 国際社会学B 地域社会体験実習(市役所) 課題発見・解決演習(子どもイベント編)【隔年】 課題発見・解決演習(地域コミュニティ編)【隔年】
兼担	特任教授	尾川 信之 (67) ＜令和6年4月＞ 薬学博士 (東北大学) 経営学博士 (法政大学)
		キャリア概論 社会教養基礎 数学教養基礎 インターンシップ入門 就活力Ⅰ 就活力Ⅱ 採用研究(民間企業) 採用研究(公務員)※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	尾川 信之 (70) <令和9年4月> 薬学博士 (東北大学) 経営学博士 (法政大学)
		キャリア概論 ロジカルシンキング ロジカルコミュニケーション 社会教養基礎 数学教養基礎 インターンシップ入門 就活力Ⅰ 就活力Ⅱ 採用研究(民間企業) 採用研究(公務員)※
兼任	特任教授	奥菌 みどり (64) <令和7年4月> 教育学士
		教育インターンシップⅠ 教育インターンシップⅡ
兼任	講師	奥菌 みどり (65) <令和8年4月> 教育学士
		教育インターンシップⅠ 教育インターンシップⅡ
兼任	教授	近藤 篤俊 (58) <令和6年4月> 修士(経済学)
		簿記入門 経済学概論A 経済学概論B
兼任	教授	地下 まゆみ (49) <令和6年10月> 博士(理学)
		防災入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	尾川 信之 (70) <令和9年4月> 薬学博士 (東北大学) 経営学博士 (法政大学)
		キャリア概論 ロジカルシンキング ロジカルコミュニケーション 社会教養基礎 数学教養基礎 インターンシップ入門 就活力Ⅰ 就活力Ⅱ 採用研究(民間企業) 採用研究(公務員)※
兼任	特任教授	奥菌 みどり (64) <令和7年4月> 教育学士
		教育インターンシップⅠ 教育インターンシップⅡ
兼任	講師	奥菌 みどり (65) <令和8年4月> 教育学士
		教育インターンシップⅠ 教育インターンシップⅡ
兼任	教授	近藤 篤俊 (58) <令和6年4月> 修士(経済学)
		簿記入門 経済学概論A 経済学概論B
兼任	教授	地下 まゆみ (49) <令和6年10月> 博士(理学)
		防災入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	特任 教授	芝本 哲也 (67) ＜令和7年4月＞ 工学士
		教職直前対策 教職教養対策 教育インターンシップⅠ 教育インターンシップⅡ 学校教育演習Ⅰ 学校教育演習Ⅱ
兼任	教授	鈴木 利一 (63) ＜令和6年4月＞ 文学修士※
		海外研修A(朝鮮語圏) 海外研修B(朝鮮語圏)
兼任	講師	鈴木 利一 (65) ＜令和8年4月＞ 文学修士※
		海外研修A(朝鮮語圏) 海外研修B(朝鮮語圏)
兼任	教授	富永 美香 (47) ＜令和6年4月＞ 学術博士
		生活科学
兼任	教授	中道 厚子 (64) ＜令和7年4月＞ 学術修士
		スポーツキャリアデザイン
兼任	講師	中道 厚子 (65) ＜令和8年4月＞ 学術修士
		スポーツキャリアデザイン

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	特任 教授	芝本 哲也 (67) ＜令和7年4月＞ 工学士
		教職直前対策 教職教養対策 教育インターンシップⅠ 教育インターンシップⅡ 学校教育演習Ⅰ 学校教育演習Ⅱ
兼任	教授	鈴木 利一 (63) ＜令和6年4月＞ 文学修士※
		海外研修A(朝鮮語圏) 海外研修B(朝鮮語圏)
兼任	講師	鈴木 利一 (65) ＜令和8年4月＞ 文学修士※
		海外研修A(朝鮮語圏) 海外研修B(朝鮮語圏)
兼任	教授	富永 美香 (47) ＜令和6年4月＞ 学術博士
		生活科学
兼任	教授	中道 厚子 (64) ＜令和7年4月＞ 学術修士
		スポーツキャリアデザイン
兼任	講師	中道 厚子 (65) ＜令和8年4月＞ 学術修士
		スポーツキャリアデザイン

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	中村 雅司 (57) <令和6年4月> 工学修士※
		現代科学論 コンピュータ技術基礎Ⅱ 人間と社会A※ 情報学概論 多変量解析の方法 質的な調査と分析の方法※
兼任	教授	長瀬 美子 (60) <令和6年4月> 教育学修士※
		課題発見・解決演習(子どもイ ベント編)【隔年】
兼任	教授	西中 徹 (58) <令和6年4月> 博士(薬学)
		自然科学への誘い※
兼任	教授	貫名 讓 (57) <令和6年10月> 文学修士※
		仏教学 いのちを共に考える
兼任	教授	福井 美保 (49) <令和8年10月> 博士(医学)
		人体の構造と機能及び疾病

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	中村 雅司 (57) <令和6年4月> 工学修士※
		現代科学論 コンピュータ技術基礎Ⅱ 人間と社会A※ 情報学概論 多変量解析の方法 質的な調査と分析の方法※
兼任	教授	長瀬 美子 (60) <令和6年4月> 教育学修士※
		課題発見・解決演習(子どもイ ベント編)【隔年】
兼任	教授	西中 徹 (58) <令和6年4月> 博士(薬学)
		自然科学への誘い※
兼任	教授	貫名 讓 (57) <令和6年4月> 文学修士※
		いのちを共に考える 宗教学B
兼任	教授	福井 美保 (49) <令和8年10月> 博士(医学)
		人体の構造と機能及び疾病

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	藤原 崇 (55) <令和6年4月> 博士(経営学)
		人間と社会A※ 経営学概論 マーケティング論 社会研究実習(事前事後の指導を 含む) 企業研究Ⅰ 企業研究Ⅱ
兼任	特任 教授	松下 廣伸 (63) <令和7年4月> 教育学士
		教職直前対策 教職教養対策 教育インターンシップⅠ 教育インターンシップⅡ 学校教育演習Ⅰ 学校教育演習Ⅱ
兼任	講師	松下 廣伸 (65) <令和9年4月> 教育学士
		教職直前対策 教職教養対策 教育インターンシップⅠ 教育インターンシップⅡ 学校教育演習Ⅰ 学校教育演習Ⅱ
兼任	教授	山内 章裕 (56) <令和7年4月> 経営学修士※
		スポーツ経営管理学 スポーツ社会学
兼任	教授	吉川 真由美 (60) <令和6年4月> 医学士
		人間と社会A※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	藤原 崇 (55) <令和6年4月> 博士(経営学)
		人間と社会A※ 経営学概論 マーケティング論 社会研究実習(事前事後の指導を 含む) 企業研究Ⅰ 企業研究Ⅱ
兼任	特任 教授	松下 廣伸 (64) <令和7年4月> 教育学士
		教職直前対策 教職教養対策 教育インターンシップⅠ 教育インターンシップⅡ 学校教育演習Ⅰ 学校教育演習Ⅱ
兼任	講師	松下 廣伸 (66) <令和9年4月> 教育学士
		教職直前対策 教職教養対策 教育インターンシップⅠ 教育インターンシップⅡ 学校教育演習Ⅰ 学校教育演習Ⅱ
兼任	教授	山内 章裕 (56) <令和7年4月> 経営学修士※
		スポーツ経営管理学 スポーツ社会学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	小林 未季代 (37) <令和6年4月> 修士 (スポーツ科学)※
		人間と社会A※ スポーツ心理学 スポーツコーチング学I
兼任	准教授	Myles Grogan (53) <令和6年10月> 博士 (外国語教育学)
		英米文化を学ぶ 現代社会学概論※ 質的な調査と分析の方法※ 社会調査実習I 社会調査実習II
兼任	准教授	鈴木 幸平 (44) <令和6年4月> 博士(学術)
		英語A(コミュニケーション) 英語B(コミュニケーション) 英語A(総合) 英語B(総合)
兼任	准教授	竹歳 賢一 (56) <令和6年4月> 修士(教育学)※
		数学への誘い
兼任	准教授	竹本 晃 (49) <令和6年4月> 博士(文学)
		考古学
兼任	准教授	田中 高志 (54) <令和6年4月> 博士(医学)
		自然科学への誘い※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	小林 未季代 (37) <令和6年4月> 修士 (スポーツ科学)※
		人間と社会A※ スポーツ心理学 スポーツコーチング学I
兼任	准教授	Myles Grogan (53) <令和6年10月> 博士 (外国語教育学)
		英米文化を学ぶ 現代社会学概論※ 質的な調査と分析の方法※ 社会調査実習I 社会調査実習II
兼任	准教授	鈴木 幸平 (44) <令和6年4月> 博士(学術)
		英語A(コミュニケーション) 英語B(コミュニケーション) 英語A(総合) 英語B(総合) 海外研修A(英語圏) 海外研修B(英語圏)
兼任	准教授	竹歳 賢一 (56) <令和6年4月> 修士(教育学)※
		数学への誘い
兼任	准教授	竹本 晃 (49) <令和6年4月> 博士(文学)
		考古学
兼任	准教授	田中 高志 (54) <令和6年4月> 博士(医学)
		自然科学への誘い※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	中島 悠介 (36) <令和6年4月> 博士(教育学)
		海外研修A(英語圏) 海外研修B(英語圏)
兼任	准教授	朴 炫宣 (53) <令和6年4月> 薬学博士
		自然科学への誘い※
兼任	准教授	Beh Siewkee (52) <令和6年4月> 修士(教育学) 京都大学※
		海外研修A(英語圏) 海外研修B(英語圏) 英語A(コミュニケーション) 英語B(コミュニケーション)
兼任	准教授	村田 裕子 (59) <令和6年4月> 修士(家政学)※
		文化人類学
兼任	准教授	渡部 勇 (60) <令和6年4月> 博士(理学)
		自然科学への誘い※
兼任	講師	泉 健介 (31) <令和6年4月> 修士 (スポーツ科学)
		社会研究実習(事前事後の指導を含む) 課題発見・解決演習(地域コミュニティ編)【隔年】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	朴 炫宣 (53) <令和6年4月> 薬学博士
		自然科学への誘い※
兼任	准教授	Beh Siewkee (52) <令和6年4月> 修士(教育学) 京都大学※
		海外研修A(英語圏) 海外研修B(英語圏)
兼任	准教授	村田 裕子 (59) <令和6年4月> 修士(家政学)※
		文化人類学
兼任	准教授	渡部 勇 (60) <令和6年4月> 博士(理学)
		自然科学への誘い※
兼任	講師	泉 健介 (31) <令和6年4月> 修士 (スポーツ科学)
		社会研究実習(事前事後の指導を含む) 課題発見・解決演習(地域コミュニティ編)【隔年】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	伊藤 大貴 (33) <令和6年10月> 博士(文学)
		日本史学
兼任	講師	久保山 力也 (49) <令和6年4月> 修士(法学)※ 修士(教育学)
		日本国憲法 法学 現代社会学概論※ グローバル社会体験実習 法と社会A 法と社会B 社会研究実習(事前事後の指導を含む) 地域社会体験実習(市役所)
兼任	特任講師	Philip Bailey (37) <令和7年4月> 修士(TESOL) (イギリス)
		英会話A 英会話B
兼任	講師	山田 佳太 (41) <令和6年4月> 薬学博士
		自然科学への誘い※
兼任	講師	前田 裕介 (36) <令和6年4月> 修士(社会学)※
		コンピュータ技術基礎 I
兼任	講師	前田 裕介 (39) <令和9年4月> 修士(社会学)※
		コンピュータ技術基礎 I

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	伊藤 大貴 (33) <令和6年10月> 博士(文学)
		日本史学
兼任	講師	久保山 力也 (49) <令和6年4月> 修士(法学)※ 修士(教育学)
		日本国憲法 法学 現代社会学概論※ グローバル社会体験実習 法と社会A 法と社会B 社会研究実習(事前事後の指導を含む) 地域社会体験実習(市役所)
兼任	特任講師	Philip Bailey (37) <令和7年4月> 修士(TESOL) (イギリス)
		英会話A 英会話B
兼任	講師	山田 佳太 (41) <令和6年4月> 薬学博士
		自然科学への誘い※
兼任	講師	前田 裕介 (36) <令和6年4月> 修士(社会学)※
		コンピュータ技術基礎 I
兼任	講師	前田 裕介 (39) <令和9年4月> 修士(社会学)※
		コンピュータ技術基礎 I

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	青山 剛一郎 (48) <令和7年4月> 修士(文学)※
		中国語会話A 中国語会話B
兼任	講師	秋吉 康晴 (42) <令和6年4月> 博士(文学)
		メディア論
兼任	講師	浅井 義弘 (65) <令和8年4月> 文学士
		教職基礎社会
兼任	講師	新崎 国広 (69) <令和6年4月> 学術修士
		福祉教育論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	岩田 真美 (43) <令和6年4月> 博士(文学)
		宗教学A
兼任	准教授	水口 陽子 (47) <令和6年4月> 修士(文学)、MA(English Literary Studies)
		英語A(コミュニケーション) 英語B(コミュニケーション)
兼任	講師	西野 祐司 (41) <令和6年4月> 修士(スポーツ科学)
		人間と社会A
兼任	講師	青山 剛一郎 (48) <令和7年4月> 修士(文学)※
		中国語会話A 中国語会話B
兼任	講師	秋吉 康晴 (42) <令和6年4月> 博士(文学)
		メディア論
兼任	講師	浅井 義弘 (65) <令和8年4月> 文学士
		教職基礎社会
兼任	講師	新崎 国広 (69) <令和6年4月> 学術修士
		福祉教育論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	井戸 有紀 (48) <令和6年4月> 文学修士
		中国語入門A 中国語入門B 中国語会話A 中国語会話B
兼任	講師	井上 新子 (57) <令和6年4月> 博士(文学)
		文章表現
兼任	講師	井上 美智子 (65) <令和6年4月> 博士(学術)
		宇宙・地球・生命の歴史 ヒトと環境
兼任	講師	岩本 雄太 (42) <令和6年4月> 学士(芸術)
		音楽
兼任	講師	上田 文子 (66) <令和6年4月> 文学修士※
		TOEIC Practice A TOEIC Practice B
兼任	講師	上田 早記子 (42) <令和7年4月> 修士 (人間福祉学)※
		ソーシャルワーク演習Ⅳ ソーシャルワーク実習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	井戸 有紀 (48) <令和6年4月> 文学修士
		中国語入門A 中国語入門B 中国語会話A 中国語会話B
兼任	准教授	井上 新子 (57) <令和6年4月> 博士(文学)
		文章表現
兼任	特任教授	井上 美智子 (65) <令和6年4月> 博士(学術)
		宇宙・地球・生命の歴史 ヒトと環境
兼任	講師	岩本 雄太 (42) <令和6年4月> 学士(芸術)
		音楽
兼任	講師	上田 早記子 (42) <令和7年4月> 修士 (人間福祉学)※
		ソーシャルワーク演習Ⅳ ソーシャルワーク実習

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	大山 高弘 (41) ＜令和6年4月＞ 修士(歴史学) (韓国)
		朝鮮語入門A 朝鮮語入門B 朝鮮語会話A 朝鮮語会話B 朝鮮文化を学ぶ
兼任	講師	岡田 章彦 (65) ＜令和7年4月＞ 教育学修士
		ことばの科学
兼任	講師	岡田 高志 (36) ＜令和6年4月＞ 修士(文学)※
		日本文化 日本文学 昔話研究
兼任	講師	岡崎 昌宏 (49) ＜令和6年4月＞ 博士(文学)
		文章表現
兼任	講師	荻野 勝行 (65) ＜令和6年4月＞ 修士(文学)※
		宗教学A 宗教学B 社会学概論A 社会学概論B 社会調査法A 社会調査法B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	大山 高弘 (41) ＜令和6年4月＞ 修士(歴史学) (韓国)
		朝鮮語入門A 朝鮮語入門B 朝鮮語会話A 朝鮮語会話B 朝鮮文化を学ぶ
兼任	講師	岡田 章彦 (65) ＜令和7年4月＞ 教育学修士
		ことばの科学
兼任	講師	岡田 高志 (36) ＜令和6年4月＞ 修士(文学)※
		日本文化 日本文学 昔話研究
兼任	講師	岡崎 昌宏 (49) ＜令和6年4月＞ 博士(文学)
		文章表現
兼任	講師	荻野 勝行 (65) ＜令和6年4月＞ 修士(文学)※
		社会学概論A 社会学概論B 社会調査法A 社会調査法B 社会学入門 現代社会を学ぶ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	尾崎 好子 (55) <令和7年10月> 米国ワシントン州立シアトルコ ミュニティカレッジ 日本校 (米国)
		医療福祉システム論Ⅰ 医療福祉システム論Ⅱ
兼任	講師	小田木 治太郎 (58) <令和6年4月> 文学修士
		東洋史学
兼任	講師	小野 史郎 (74) <令和6年4月> 医学博士
		生命科学入門※
兼任	講師	上垣内 俊行 (71) <令和6年10月> 薬学博士
		くらしと化学
兼任	講師	河合 将生 (52) <令和8年4月> 政策科学修士
		NPO・NGO論
兼任	講師	川本 理絵 (60) <令和7年4月> 言語文化学博士
		朝鮮語会話A 朝鮮語会話B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	尾崎 好子 (55) <令和7年10月> 米国ワシントン州立シアトルコ ミュニティカレッジ 日本校 (米国)
		医療福祉システム論Ⅰ 医療福祉システム論Ⅱ
兼任	講師	小田木 治太郎 (58) <令和6年4月> 文学修士
		東洋史学
兼任	講師	小野 史郎 (74) <令和6年4月> 医学博士
		生命科学入門※
兼任	講師	上垣内 俊行 (71) <令和6年10月> 薬学博士
		くらしと化学
兼任	講師	河合 将生 (52) <令和8年4月> 政策科学修士
		NPO・NGO論
兼任	講師	川本 理絵 (60) <令和7年4月> 言語文化学博士
		朝鮮語会話A 朝鮮語会話B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	金(金原) 蓮花 (45) <令和6年4月> 博士(文学)
		中国語入門A 中国語入門B 中国語会話A 中国語会話B
兼任	講師	熊懷 祐樹 (47) <令和6年4月> 修士(文学)※
		英語A(コミュニケーション) 英語B(コミュニケーション)
兼任	講師	庫本 篤 (71) <令和7年4月> 博士(工学)
		情報社会学A 情報社会学B
兼任	講師	児玉 公正 (67) <令和8年10月> 体育学修士
		スポーツコーチング学Ⅲ スポーツコーチング学Ⅳ
兼任	講師	酒井 仁美 (50) <令和7年4月> 修士 (学校教育学)
		司法・犯罪心理学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	金(金原) 蓮花 (45) <令和6年4月> 博士(文学)
		中国語入門A 中国語入門B 中国語会話A 中国語会話B
兼任	講師	熊懷 祐樹 (47) <令和6年4月> 修士(文学)※
		英語A(コミュニケーション) 英語B(コミュニケーション)
兼任	講師	庫本 篤 (71) <令和7年4月> 博士(工学)
		情報社会学A 情報社会学B
兼任	講師	児玉 公正 (67) <令和8年10月> 体育学修士
		スポーツコーチング学Ⅲ スポーツコーチング学Ⅳ
兼任	講師	酒井 仁美 (50) <令和7年4月> 修士 (学校教育学)
		司法・犯罪心理学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	坂上 加余子 (65) <令和6年4月> 文学修士※
		英語A(コミュニケーション) 英語B(コミュニケーション) 英語A(総合) 英語B(総合)
兼任	講師	坂田 龍彦 (71) <令和7年4月> 法学士
		社会保障論Ⅰ 社会保障論Ⅱ 福祉経営論
兼任	講師	祐末(原田)ひとみ (44) <令和8年10月> 修士 (スポーツ科学)
		スポーツコーチング学Ⅱ
兼任	講師	高井 龍 (43) <令和6年4月> 博士(学術)
		中国語入門A 中国語入門B
兼任	講師	高野 保男 (32) <令和6年10月> 文学博士
		倫理学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	坂上 加余子 (65) <令和6年4月> 文学修士※
		英語A(コミュニケーション) 英語B(コミュニケーション) 英語A(総合) 英語B(総合)
兼任	講師	坂田 龍彦 (71) <令和7年4月> 法学士
		社会保障論Ⅰ 社会保障論Ⅱ 福祉経営論
兼任	講師	祐末(原田)ひとみ (44) <令和8年10月> 修士 (スポーツ科学)
		スポーツコーチング学Ⅱ
兼任	講師	高井 龍 (43) <令和6年4月> 博士(学術)
		中国語入門A 中国語入門B
兼任	講師	高野 保男 (32) <令和6年10月> 文学博士
		倫理学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	田辺 めぐみ (53) ＜令和6年4月＞ 博士 (美術史学)
		フランス語入門A フランス語入門B フランス語会話A フランス語会話B 西洋史学 美術史
兼任	講師	趙 在毅 (41) ＜令和6年4月＞ 修士 (国際関係学) ※
		朝鮮語入門A 朝鮮語入門B 朝鮮語会話A 朝鮮語会話B
兼任	講師	寺田 知行 (70) ＜令和6年4月＞ 博士(薬学)
		生命科学入門※
兼任	講師	土居 隆 (52) ＜令和6年10月＞ 修士 (学校教育学)
		発達心理学
兼任	講師	友田 次郎 (47) ＜令和6年4月＞ 文学修士
		ドイツ語入門A ドイツ語入門B ドイツ語会話A ドイツ語会話B ドイツ文化を学ぶ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	田辺 めぐみ (53) ＜令和6年4月＞ 博士 (美術史学)
		フランス語入門A フランス語入門B フランス語会話A フランス語会話B 西洋史学 美術史
兼任	講師	趙 在毅 (41) ＜令和6年4月＞ 修士 (国際関係学) ※
		朝鮮語入門A 朝鮮語入門B 朝鮮語会話A 朝鮮語会話B
兼任	講師	寺田 知行 (70) ＜令和6年4月＞ 博士(薬学)
		生命科学入門※
兼任	講師	友田 次郎 (47) ＜令和6年4月＞ 文学修士
		ドイツ語入門A ドイツ語入門B ドイツ語会話A ドイツ語会話B ドイツ文化を学ぶ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	中 郁子 (43) <令和6年4月> 修士 (外国語教育学)
		TOEIC入門A TOEIC入門B TOEIC A TOEIC B
兼任	講師	永井 泉 (52) <令和8年4月> 博士(学術)
		教職文章表現
兼任	講師	中尾 将大 (48) <令和7年4月> 博士(学術)
		行動分析学 心理学実験IA 心理学実験IB 心理調査概論 心理学統計法 知覚・認知心理学 神経・生理心理学
兼任	講師	永谷 麻衣子 (57) <令和7年4月> 修士(文学)※
		ドイツ語会話A ドイツ語会話B
兼任	講師	中野 晃希 (27) <令和6年4月> 修士 (言語文化学)
		英語A(コミュニケーション) 英語B(コミュニケーション) 英語A(総合) 英語B(総合)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	中 郁子 (43) <令和6年4月> 修士 (外国語教育学)
		TOEIC入門A TOEIC入門B TOEIC A TOEIC B
兼任	講師	永井 泉 (52) <令和6年4月> 博士(学術)
		教職文章表現 日本文学
兼任	講師	中尾 将大 (49) <令和7年4月> 博士(学術)
		行動分析学 心理学実験IA 心理学実験IB 心理調査概論 心理学統計法 知覚・認知心理学 神経・生理心理学
兼任	講師	永谷 麻衣子 (57) <令和7年4月> 修士(文学)※
		ドイツ語会話A ドイツ語会話B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	中村(西尾) 奈々 (58) <令和6年4月> 文学修士※
		フランス語入門A フランス語入門B フランス語会話A フランス語会話B
兼任	講師	西田 千裕 (54) <令和6年10月> 修士(教育学)
		体育(講義を含む)
兼任	講師	橋口 昌治 (46) <令和6年10月> 博士(学術)
		経済と社会
兼任	講師	濱田 武士 (45) <令和6年4月> 博士(社会学)
		社会学入門 現代社会を学ぶ
兼任	講師	早川 智美 (50) <令和6年4月> 博士(文学)
		朝鮮語入門A 朝鮮語入門B 朝鮮語会話A 朝鮮語会話B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	中村(西尾) 奈々 (58) <令和6年4月> 文学修士※
		フランス語入門A フランス語入門B フランス語会話A フランス語会話B
兼任	講師	早川 智美 (50) <令和6年4月> 博士(文学)
		朝鮮語入門A 朝鮮語入門B 朝鮮語会話A 朝鮮語会話B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	早川 華代 (39) <令和7年4月> 博士(文学)
		日本の歌謡
兼任	講師	林 進 (70) <令和6年4月> 文学修士※
		ドイツ語入門A ドイツ語入門B 比較文学
兼任	講師	原口 美佐代 (67) <令和8年10月> 政治学士
		司法福祉論
兼任	講師	東 昌紀 (61) <令和6年4月> 文学修士※
		哲学
兼任	講師	樋口 尊子 (45) <令和6年4月> 言語教育情報学 修士
		日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本文化を学ぶ
兼任	講師	兵 純子 (46) <令和8年4月> 修士 (臨床心理学)
		臨床産業・組織心理学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	早川 華代 (39) <令和7年4月> 博士(文学)
		日本の歌謡
兼任	講師	林 進 (70) <令和6年4月> 文学修士※
		ドイツ語入門A ドイツ語入門B 比較文学
兼任	講師	原口 美佐代 (67) <令和8年10月> 政治学士
		司法福祉論
兼任	講師	東 昌紀 (61) <令和6年4月> 文学修士※
		哲学
兼任	講師	樋口 尊子 (45) <令和6年4月> 言語教育情報学 修士
		日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本文化を学ぶ
兼任	講師	兵 純子 (46) <令和8年4月> 修士 (臨床心理学)
		臨床産業・組織心理学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	平野 裕子 (44) <令和7年4月> 博士(学術)
		保育の心理学
兼任	講師	広瀬 美千代 (64) <令和7年4月> 博士(学術)
		ソーシャルワーク演習Ⅲ
兼任	講師	福嶋 尊史 (39) <令和7年10月> 学士 (スポーツ学)
		障がい者スポーツ指導論
兼任	講師	藤澤 秀平 (63) <令和6年4月> 文学修士※ D. E. A. (高等教育免状) (フランス)
		フランス語入門A フランス語入門B フランス語会話A フランス語会話B フランス文化を学ぶ
兼任	講師	別府 陽子 (66) <令和6年4月> 文学修士※
		ドイツ語入門A ドイツ語入門B ドイツ語会話A ドイツ語会話B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	平野 裕子 (44) <令和7年4月> 博士(学術)
		保育の心理学
兼任	講師	広瀬 美千代 (64) <令和7年4月> 博士(学術)
		ソーシャルワーク演習Ⅲ
兼任	講師	福嶋 尊史 (39) <令和7年10月> 学士 (スポーツ学)
		障がい者スポーツ指導論
兼任	講師	藤澤 秀平 (63) <令和6年4月> 文学修士※ D. E. A. (高等教育免状) (フランス)
		フランス語入門A フランス語入門B フランス語会話A フランス語会話B フランス文化を学ぶ
兼任	講師	別府 陽子 (66) <令和6年4月> 文学修士※
		ドイツ語入門A ドイツ語入門B ドイツ語会話A ドイツ語会話B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	前川 敦 (63) ＜令和8年4月＞ 教育学士
		権利擁護と成年後見論 ソーシャルワーク実習
兼任	講師	前嶋 弘 (61) ＜令和7年10月＞ 修士(学術)
		貧困に対する支援
兼任	講師	松岡 とも子 (44) ＜令和6年4月＞ 博士(文学)
		朝鮮語入門A 朝鮮語入門B
兼任	講師	松村 徳子 (61) ＜令和6年4月＞ 文学士
		同和教育※
兼任	講師	向井(井上)有理子 (48) ＜令和6年10月＞ 文学修士※
		統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 社会・集団・家族心理学B
兼任	講師	村尾 敏彦 (70) ＜令和8年4月＞ 文学修士※
		メディアの英語

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	前川 敦 (63) ＜令和8年4月＞ 教育学士
		権利擁護と成年後見論 ソーシャルワーク実習
兼任	講師	前嶋 弘 (61) ＜令和7年10月＞ 修士(学術)
		貧困に対する支援
兼任	講師	松岡 とも子 (44) ＜令和6年4月＞ 博士(文学)
		朝鮮語入門A 朝鮮語入門B
兼任	講師	松村 徳子 (61) ＜令和6年4月＞ 文学士
		同和教育※
兼任	講師	向井(井上)有理子 (48) ＜令和6年10月＞ 文学修士※
		統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 社会・集団・家族心理学B
兼任	講師	村尾 敏彦 (70) ＜令和8年4月＞ 文学修士※
		メディアの英語

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	安田 幸子 (67) <令和6年4月> 文学修士
		英語A(コミュニケーション) 英語B(コミュニケーション) 英語A(総合) 英語B(総合)
兼任	講師	山内 貴 (50) <令和6年4月> 修士(文学)
		中国語入門A 中国語入門B 中国語会話A 中国語会話B 中国文化を学ぶ
兼任	講師	山下 仰 (68) <令和8年4月> 理学修士 医学博士
		精神疾患とその治療
兼任	講師	山田 貞子 (66) <令和6年10月> 教育学修士
		体育(講義を含む)
兼任	講師	山本 浩史 (40) <令和6年4月> 修士(文学)※
		中国語入門A 中国語入門B 中国語会話A 中国語会話B
兼任	講師	梁 千賀子 (65) <令和6年4月> 学士(文学)
		同和教育※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	安田 幸子 (67) <令和6年4月> 文学修士
		英語A(コミュニケーション) 英語B(コミュニケーション) 英語A(総合) 英語B(総合)
兼任	講師	山内 貴 (50) <令和6年4月> 修士(文学)
		中国語入門A 中国語入門B 中国語会話A 中国語会話B 中国文化を学ぶ
兼任	講師	山下 仰 (68) <令和8年4月> 理学修士 医学博士
		精神疾患とその治療
兼任	講師	山田 貞子 (66) <令和6年10月> 教育学修士
		体育(講義を含む)
兼任	講師	山本 浩史 (40) <令和6年4月> 修士(文学)※
		中国語入門A 中国語入門B 中国語会話A 中国語会話B
兼任	講師	梁 千賀子 (65) <令和6年4月> 学士(文学)
		同和教育※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	油谷 佳典 (66) <令和8年4月> 経営学修士
		ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ ソーシャルワーク実習
兼任	講師	尹 明花 (46) <令和6年4月> 修士(文学)
		朝鮮語入門A 朝鮮語入門B 朝鮮語会話A 朝鮮語会話B
兼任	講師	吉田 祐一郎 (45) <令和7年4月> 修士 (社会福祉学)※
		地域福祉論Ⅰ 地域福祉論Ⅱ
兼任	講師	Terence A. Lancashire (68) <令和6年10月> 博士(文学)
		日本文化
兼任	講師	劉 亭 (39) <令和6年4月>
		中国語入門A 中国語入門B 中国語会話A 中国語会話B
兼任	講師	和田 匡司 (44) <令和6年4月> 博士(工学)
		自然科学史

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	油谷 佳典 (66) <令和8年4月> 経営学修士
		ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ ソーシャルワーク実習
兼任	講師	尹 明花 (46) <令和6年4月> 修士(文学)
		朝鮮語入門A 朝鮮語入門B 朝鮮語会話A 朝鮮語会話B
兼任	講師	吉田 祐一郎 (45) <令和7年4月> 修士 (社会福祉学)※
		地域福祉論Ⅰ 地域福祉論Ⅱ
兼任	講師	Terence A. Lancashire (68) <令和6年10月> 博士(文学)
		日本文化
兼任	講師	劉 亭 (39) <令和6年4月>
		中国語入門A 中国語入門B 中国語会話A 中国語会話B
兼任	講師	和田 匡司 (44) <令和6年4月> 博士(工学)
		自然科学史

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	金井 友厚 (68) <令和6年4月> 教育学士
		英語A (コミュニケーション) 英語B (コミュニケーション)
兼任	講師	坂口 尚希 (42) <令和6年10月> スポーツ科学修士
		体育 (講義を含む)
兼任	講師	中村 一也 (39) <令和6年10月> 経済学士
		教職総合ベーシックⅡ
兼任	講師	花光 真弓 (56) <令和6年4月> 教職修士
		ロジカルシンキング ロジカルコミュニケーション
兼任	講師	深田 将揮 (48) <令和6年4月> 修士 (外国語教育学)
		TOEIC Practice A TOEIC Practice B
兼任	講師	逸見 世自在 (34) <令和6年10月> 修士 (文学) ※
		仏教学
兼任	講師	前橋 利寿 (40) <令和6年10月> 法務博士
		教職総合ベーシックⅠ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	安田 智博 (39) <令和6年10月> 博士(学術)
		経済と社会

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和6年度】

- ・担当科目の変更により真名 讓教授の就任が令和6年10月から令和6年4月に変更。
- ・担当科目の変更により永井 泉講師の就任が令和6年4月から令和6年4月に変更。
- ・令和6年4月、新規採用により岩田 真美氏が兼任教授として着任。
- ・令和6年4月、新規採用により水口 陽子氏が兼任准教授として着任。
- ・令和6年4月、新規採用により西野 祐司氏が兼任准講師として着任。
- ・令和6年4月、井上 美智子兼任講師が、兼任特任教授として着任。
- ・令和6年4月、新規採用により金井 友厚氏が兼任講師として着任。
- ・令和6年10月、新規採用により坂口 尚希氏が兼任講師として着任。
- ・令和6年10月、新規採用により中村 一也氏が兼任講師として着任。
- ・令和6年4月、新規採用により花光 真弓氏が兼任講師として着任。
- ・令和6年4月、新規採用により深田 将揮氏が兼任講師として着任。
- ・令和6年10月、新規採用により遠見 世自在氏が兼任講師として着任。
- ・令和6年10月、新規採用により前橋 利寿氏が兼任講師として着任。
- ・令和6年10月、新規採用により安田 智博氏が兼任講師として着任。
- ・授業運営上の理由により「宗教学A」の担当教員を萩野 勝行講師から岩田 真美教授に変更。
- ・授業運営上の理由により「宗教学B」の担当教員を萩野 勝行講師から真名 讓教授に変更。
- ・授業運営上の理由により、「新入生セミナー」の担当教員を小西 宏幸教授、田沢 晶子教授、秦 康宏教授、船本 淑恵教授、浅野 浩子准教授、井手 沙織准教授、植木 是准教授、上西 裕之准教授、安田 保准教授、河崎 俊博講師、谷 俊英講師から秦 康宏教授、浅野 浩子准教授、井手 沙織准教授、植木 是准教授、上西 裕之准教授、安田 保准教授、河崎 俊博講師、谷 俊英講師に変更。担当教員が3名減となるが、科目運営上、支障はない。
- ・授業運営上の理由により「英語A(コミュニケーション)」の担当教員を鈴木 幸平准教授、Beh Siewkee准教授、熊懷 祐樹講師、坂上 加余子講師、中野 晃希講師、安田 幸子講師から鈴木 幸平准教授、水口 陽子准教授、金井 友厚講師、熊懷 祐樹講師、坂上 加余子講師、安田 幸子講師に変更。
- ・授業運営上の理由により「英語B(コミュニケーション)」の担当教員を鈴木 幸平准教授、Beh Siewkee准教授、熊懷 祐樹講師、坂上 加余子講師、中野 晃希講師、安田 幸子講師から鈴木 幸平准教授、水口 陽子准教授、金井 友厚講師、熊懷 祐樹講師、坂上 加余子講師、安田 幸子講師に変更。
- ・授業運営上の理由により「体育(講義を含む)」の担当教員を西田 千裕講師、山田 貞子講師から坂口 尚希講師、山田 貞子講師に変更。
- ・授業運営上の理由により「日本文学」の担当教員を岡田 高志講師から岡田 高志講師、永井 泉講師に変更。担当教員が1名増となる。
- ・授業運営上の理由により「仏教学」の担当教員を貫名 讓教授から遠見 世自在講師に変更。
- ・授業運営上の理由により「経済と社会」の担当教員を横川 昌治講師から安田 智博講師に変更。
- ・授業運営上の理由により「社会学入門」の担当教員を濱田 武士講師から萩野 勝行講師に変更。
- ・授業運営上の理由により「現代社会を学ぶ」の担当教員を濱田 武士講師から萩野 勝行講師に変更。
- ・授業運営上の理由により「ロジカルシンキング」の担当教員を尾川 信之講師から花光 真弓講師に変更。
- ・授業運営上の理由により「ロジカルコミュニケーション」の担当教員を尾川 信之講師から花光 真弓講師に変更。
- ・授業運営上の理由により「TOEIC Practice A」の担当教員を上田 文子講師から深田 将揮講師に変更。
- ・授業運営上の理由により「TOEIC Practice B」の担当教員を上田 文子講師から深田 将揮講師に変更。
- ・授業運営上の理由により「海外研修A(英語圏)」の担当教員を岡島 克樹教授、中島 悠介准教授、Beh Siewkee准教授から岡島 克樹教授、鈴木 幸平准教授、Beh Siewkee准教授に変更。
- ・授業運営上の理由により「海外研修B(英語圏)」の担当教員を岡島 克樹教授、中島 悠介准教授、Beh Siewkee准教授から岡島 克樹教授、鈴木 幸平准教授、Beh Siewkee准教授に変更。
- ・授業運営上の理由により「教職総合ベーシックⅠ」の担当教員を若井 晃子特任教授から前橋 利寿講師に変更。
- ・授業運営上の理由により「教職総合ベーシックⅡ」の担当教員を若井 晃子特任教授から中村 一也講師に変更。
- ・授業運営上の理由により「人間と社会A」の担当教員を岡島 克樹教授、中村 雅司教授、藤原 崇教授、船本 淑恵教授、吉川 眞由美教授、井手 沙織准教授、小林 未季代准教授から岡島 克樹教授、中村 雅司教授、藤原 崇教授、船本 淑恵教授、井手 沙織准教授、小林 未季代准教授、西野 祐司講師に変更。
- ・授業運営上の理由により「発達心理学」の担当教員を土居 隆講師から井手 沙織准教授に変更。
- ・授業運営上の理由により「資格・検定認定(複教型)」の担当教員を岡島 克樹教授から小西 宏幸教授に変更。
- ・授業運営上の理由により「資格・検定認定(上級型)」の担当教員を岡島 克樹教授から小西 宏幸教授に変更。

(2) 専任教員数等

(注) ・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十二条の三の二（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の専任教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要専任教員数」及び「(2)-② 専任教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項により算出される専任教員数を記入してください。

・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 専任教員等数【大学・高専】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
4	5	2	0	11	0	4	5	2	0	11	0
(4)	(5)	(2)	(0)	(11)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
4	5	2	0	11	0	4	5	2	0	11	0
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。

・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。

・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、既に設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
満65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{11}{11} = 100\%$$

数式が入力されています。

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{11} = 0\%$$

数式が入力されています。

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = -\%$$

数式が入力されています。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
		該当なし											
合計 (D)						後任補充状況の集計 (E)							
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)				①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- ・専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
		該当なし											
合計 (F)						後任補充状況の集計 (G)							
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)				①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- ・専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)						後任補充状況の集計 (E) + (G)							
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)				①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計 (D) + (F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画 (A)}} = \frac{0}{11} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 令和5年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

人

(注) ・ (3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。
 ・ 令和6年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) -⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
		該当なし					
合計			後任補充状況の集計				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の の 実 施 計 画
認 可 時 (令和〇〇年)	【認可】 遵守事項	履行中	
認 可 時 (令和〇〇年)	【認可】 助言事項	履行済	
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和●●年度)	【A C】 指摘事項 (是正)	履行済	
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和△△年度)	【A C】 指摘事項 (改善)	履行済	
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和□□度)	【A C】 指摘事項 (法令違 反)	履行済	
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和□□年度)	【A C】 指摘事項 (是正)	履行済	
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和□□年度)	【A C】 指摘事項 (改善)	履行中	

7 その他全般的事項

<人間社会学部 心理・福祉学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
変更なし	

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

本学では、本学の教育理念および研究科、学部等の教育目標を踏まえた授業内容および方法の改善を図るための組織的な研修や研究を積極的・継続的に取組む組織としてFD部会を設置している。このFD部会は学部・研究科に関わる自己点検評価を行うために必要な事項を統括する内部質保証推進委員会の下部組織であり、「大阪大谷大学内部質保証に関する規程」に基づき、大阪大谷大学の全学的なFDを推進する組織として位置づけられている。FD部会では、授業改善のための基本方針の策定、研修会及び講習会の開催、教員の教授活動相互研鑽、学生による授業評価の実施、学生の勉学能力の育成、学部間共通カリキュラムの開発支援等について検討し部会長の教育・学修支援センター長を中心にFD活動を行っている。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

FD部会は教育・学修支援センター長を部会長とし、教務部長、副学長、各研究科長、各学部長、各学科および教育・学修支援センター教員から選出された教員（各1名）、事務局長を委員として、毎月第3水曜日に開催している。

c 委員会の審議事項等

FD部会（FD部会要項 第3条）

- (1) 授業改善のための基本方針の策定に関する事項
- (2) 研修会および講習会の開催に関する事項
- (3) 教員の教授活動相互研鑽に関する事項
- (4) 授業評価の実施に関する事項
- (5) 学生の学修能力の育成に関する事項

② 実施状況

a 実施内容

記入例)

- ・ 授業方法について研究会
- ・ 教員相互の授業参観
- ・ 新任教員のための研修会 等
- ・ FD活動方針の決定
- ・ 学生による授業評価と教員による授業公開
- ・ 授業参観制度
- ・ 学生教育改善会議について
- ・ FD講演会・研修会の開催

b 実施方法

- ・ 学生による授業評価
「学生による授業評価」は原則として専任教員及び非常勤教員の担当する全授業科目について、前期と後期の2回WEB実施した。学生による授業評価の結果に対して、教員はその評価結果の分析、改善計画を記入した「評価考察シート」を作成し、授業改善の方策を考察する体制をとっている。なお、「学生による授業評価」のアンケート結果については、大学のWEBポータルサイト「Active Academy」上で閲覧を可能にしている。文学研究科は履修生数が少人数であるため、記述式の授業評価アンケートのデータを院生に配布し、教務課がとりまとめ、大学院教員に結果を提示し、改善を求めている。
- ・ 教員による授業公開
各学科で授業公開する科目を設定し、各教員は他の教員が公開する授業を最低1回見学し、参観後Formsにコメントを記入する。
- ・ 学生教育改善会議の開催
本学のカリキュラムや授業方法、成績評価等について、教育改善に向けて学生と意見交換を行うWEB会議を開催した。その後、学生からの指摘事項や本学の改善点、取組等について、会議の内容を報告書にまとめ、WEBに掲載した。
- ・ FD講演会・研修会の開催
「大学を動かすリーダーシップとマネジメント」「教育改革推進プロジェクト」「基礎力測定テスト「PROG」の結果報告」「シラバスに関するFD」

c 開催状況（教員の参加状況含む）

<令和4年度の実績>

1. 「大学を動かすリーダーシップとマネジメント」FD講演会（オンライン開催）
2023年8月21日（月）（100名）
2. 「教育を効果的・効率的に改善するために -インストラクショナルデザインの応用-」
（オンライン開催）2024年2月7日（水）（101名）
3. 「シラバスに関するFD研修会」（対面）
2024年2月21日（水）（126名）
4. 「教育改革推進プロジェクト事業報告会」（オンライン開催）
2024年3月13日（水）（119名）
5. 「基礎力測定テスト「PROG」の結果報告」（オンライン開催）
2024年3月21日（火）（100名）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

1. FD講演会等を通して教育改善や新たな教育実践の取組に繋がる情報を発信し、学内での情報共有を図ると共に改革の促進に努めた。
2. 授業評価の分析をもとに、教育内容の課題の明確化、各教員の授業改善の促進
3. 厳格な成績評価の課題の明確化と多様な評価方法の検討と授業改善の促進
4. 高等教育を取り巻く動向や課題についての情報発信と課題解決に向けての方策検討の促進
5. 教員に必要な教育力の向上に向けての支援促進

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- ・ 毎年度前期・後期の終盤に実施（授業アンケート）大学院文学研究科は年度末

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・ 各教員には個別集計結果を返却し、教員は考察シート（個人分析と改善点を記載）を作成する。
- ・ 学生には大学全体・学部学科集計はホームページで、科目別集計結果は学内専用ページで公開している。ただし、大学院文学研究科は履修生も少ないことから、学生には各教員よりフィードバックを行っている。

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

「該当なし」

① 体制

a 委員会の設置状況

(5月1日現在の委員名簿も添付してください。委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。併せて、別途委員名簿を変更内容が分かるよう加筆の上、提出してください。)

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

c 委員会の審議事項等

d その他

② 審議状況

a 審議した内容

記入例)

- ・ 地域との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容
- ・ 産業界との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本学科は、人が生涯にわたり心身的及び社会的に健康で豊かな生活を送るために、心理学及び社会福祉学を通して必要な知識及び社会生活スキルを修得し、多角的視点から社会に貢献できる人材を養成することを目的としている。

本年度としては、設置の趣旨・目的を遂行すべく計画通り実施しており、入学者については41名を確保することができた。今後は、定員充足を目標に入学者を確保するとともに設置計画の着実な履行に努める。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・自己点検・評価については、原則として3年ごとに実施する自己点検・評価と毎年実施する自己点検・評価に区分して実施し、自己点検評価書（自己点検・評価報告書）を作成している。

なお、本学科に関する評価内容を含む報告書については、令和7年度に実施し、令和8年3月に公表予定である。

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開（令和8年3月に公表予定）

なお、令和5年度については、「令和5年度自己点検評価書」を令和6年3月18日に公表している。

③ 認証評価を受ける計画

- ・令和12年に評価機関（公益財団法人 日本高等教育評価機構）の評価を受ける予定である。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和6年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2~3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []